

東北大学大学院環境科学研究科との連携協定

主催：東松島市

1.取組タイプ			2.取組目的・概要	それぞれの資源や機能等を活用し、SDGsや再生可能エネルギー、環境関係の取組を効果的に進めることを目的とする。
	I	会議体		
	II	登録・認証制度		
	III	拠点の設置		
○	IV	協定締結		
	V	その他		
3.活動開始時期			4.取組規模（会員数）	締結日：平成31年2月1日 協定期間：締結日から3年間（その後双方異議無ければ1年間ごと自動更新）

5.取組の詳細
<p>➤ 協定背景 東北大学 大学院 環境科学研究科は、地域の中でエネルギーや資源、伝統文化を有効に活用し、産業振興および環境教育の充実を通じて、地域の特性を活かした持続可能な社会を構築するため、これまで様々な自治体と連携を図ってきた。本市は、2018年6月にSDGs未来都市として選定を受け、復興の完結を目指して事業の進展を加速していくとともに、持続可能なまちづくりの確立に向けて取り組んでいく中で、それぞれの資源や機能等の活用を図りながら、連携協力して事業を展開し、市の地域社会におけるSDGs、エネルギー事業及び環境学習教育の充実を図ることを目的として、協定を締結したものの。</p> <p>➤ 協定内容</p> <ol style="list-style-type: none">(1) SDGsに係る事業実施に関すること(2) 再生可能エネルギーに係る事業実施に関すること(3) 市民などを対象とする環境学習教育に関すること(4) 講演会、研究会等の共同開催に関すること
6.取組の活動予定・スケジュール
<p>➤ 東北大学主催のシンポジウムでの事例発表</p> <p>➤ 津波堆積物の調査による防災教育の展開検討</p> <p>➤ 地中熱の活用による公共施設等の省エネ化検討</p> <p>➤ リサイクル技術等の技術展開による国際支援事業の検討</p>

7.関連するゴール	
8.取組イメージ	
<p>平成31年1月25日に開催した「第1回東北SDGs未来都市サミット」にて、東北大学大学院環境科学研究科長 土屋教授より基調報告・パネルディスカッションのコーディネートを行っていただきました。</p>	

関連URL	http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/index.cfm/21,710,69,138.html
--------------	---